

第14期まちづくり大学 C講座

ボランティアへの道 ステップⅡ

(円卓会議、自治会活動)

日時 平成30年12月1日(土) 午前9:30~

場所 市民活動支援センター(市役所南館2階講堂)

講師 植田 隆司(大阪狭山市 市民生活部 市民協働推進G)

浅野 齊(特定非営利活動法人 南中学校区円卓会議 事務局長)

三つの居場所

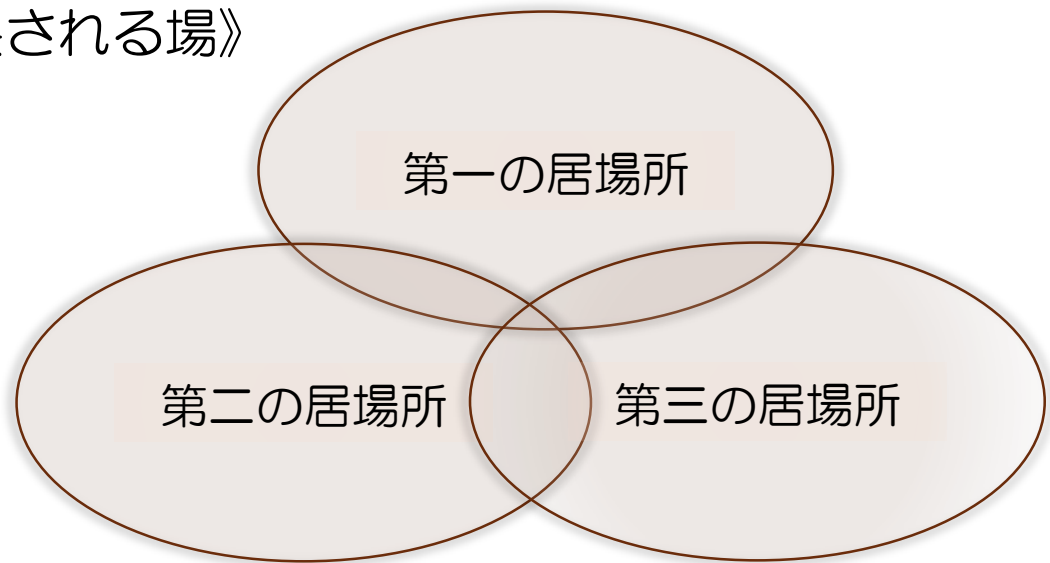
▼第一の居場所 ⇒ 家庭

▼第二の居場所 ⇒ 学校・職場

▼第三の居場所 ⇒ 趣味・社会活動（ボランティア活動）

《個々の価値観が最も反映される場》

- 居心地が良い
- 新たな刺激を受ける
- 楽しい
- やりがいがある
- 役立っている
- 仲間がいる 等



まちづくり円卓会議とは

地方分権型社会への対応

- ▣ 地域のことは地域で考え地域で実行
- ▣ 市民、自治会（地区会）、市民活動団体、NPO、民間事業者など多様な主体が協働し、市民自治の確立、地域の活性化

中学校区単位の円卓会議設置の目的

- 市民がまちづくりに関わる市民自治への契機づくり
- より市民ニーズに即した事業提案
- 地域内コミュニティの醸成や市民協働の推進
- 地域内で活動する各種団体の連携促進

ex.地縁型コミュニティ・テーマ型コミュニティの融合・連携

主体的・機動的・
協調的かつ柔軟な、
エリアブロック
公益コミュニティ

まちづくり円卓会議の歩み

▼平成20年 7月

「新しいまちづくり制度」説明会の開催

▼平成21年 2月

『南中学校区地域コミュニティ円卓会議』設立

▼平成21年 11月

『第三中学校区まちづくり円卓会議』設立

▼平成22年 9月

『狭山中学校区まちづくり円卓会議』設立

▼平成25年 4月

『大阪狭山市まちづくり円卓会議条例』施行

▼平成25年10月

『特定非営利活動法人南中学校区円卓会議』設立

まちづくり円卓会議の現状

(大阪狭山市まちづくり円卓会議条例 平成25年4月1日施行)

	南中学校区	第三中学校区	狭山中学校区
設立	平成25年10月16日 (平成21年2月11日)	平成21年11月8日	平成22年9月20日
根拠	特定非営利活動法人南 中学校区円卓会議定款 (南中学校区地域コミュニ ティ円卓会議規則)	第三中学校区まちづく り円卓会議設置要綱	狭山中学校区まちづく り円卓会議規約
構成員	62人 (平成30年度)	82人 (平成30年度)	176人 (平成30年度)
代表者 (呼称)	理事長	代表	委員長
決議機関	総会・理事会	総会・幹事会	総会・運営委員会

まちづくり円卓会議の活動内容は？

◎NPO法人 南中学校区円卓会議

『みんなで なかよく みらいをつくる』

☆円卓会議推進事業

(地域コミュニティネットワーク事業)

☆コミュニティカフェ事業

☆防犯・防災事業

☆環境事業 (花いっぱい運動・ 三津屋川アドプトリバー等)

☆地域コミュニティ交流事業 (ウォーキング)

☆コミュニティ醸成事業 (健康事業)

☆子ども育成事業 (工作教室等)

The image shows a page from a newsletter titled "みんなでなかよくみらいをつくる" (Everyone together, let's create a better future). The page is dated November 2017, issue number 35. The main headline is "ニュータウンの今後の「まちづくり」について" (About the future of "town planning" in the New Town). The text discusses the city's efforts to activate the New Town area, mentioning a committee and various activities. It lists several key points for consideration, such as the needs of the elderly, children, and people with disabilities. The page also includes a sidebar with a list of activities and contact information for the Nanchu Round Table Meeting.

みんなでなかよくみらいをつくる
発行：NPO法人南中学校区協議 平成29年11月

特定非営利活動法人南中学校区円卓会議 (略称：NPO法人南中円卓会議)
南中円卓会議ニュース
2017年11月
第35号

ニュータウンの今後の「まちづくり」について
NPO 法人南中円卓会議 理事長 有田 之久

「大原狭山市は、ニュータウン活性化に向けた具体的な事業、構想について検討を行う内部組織による基礎調査チームを立ち上げました。
今後は庁内で活性化検討委員会を設置し、基本的な考え方を取りまとめ、来年度、市民や学識経験者、事業者等が参画する検討組織を立ち上げ、狭山ニュータウン地区活性化に向けた指針の策定を予定しています。」【大原狭山市広報8月号】は、お読みになりましたか？ 南中円卓会議はこの記事に注目しています。

ニュータウンに居住されている皆様が抱えている問題はたくさんあると思いますが、特に次の事項の検討が必要と思っています。

1. 高齢者が「住みやすいまち」だろうか？
2. 「子育てがし易いまち」だろうか？
3. 空き家対策をどのように進めていくのか？
4. 近大病院移転後のまちづくりの方策？
5. ニュータウンの人口減の対策？
6. 自治会活動を担う人の若返りの方策？

特に「高齢者が住みやすいまちづくり」が緊急課題と考えています。

- ・独居生活の人が増えてきました。
- ・買い物が大変な人が増えてきました。
- ・介護を必要とする人が増えてきました。

このような社会環境の中で、「南中円卓会議ができることは何なのか？」を考え、議論していきたいと考えています。

市が主催しているニュータウン活性化の検討組織に参加して、南中円卓会議が出来ることを見届けたいと考えています。

35号の主な内容

- 1 頁・ニュータウンの今後の「まちづくり」について
- 2 頁・自治会交流会について
- 2～5 頁・部会等の活動状況
- ① 地域コミュニティ創成ウォーキング
- ② 環境部会
- ③ 元気クラブ
- ④ 青少年健全育成部会
- ⑤ 防犯・防災部会
- ⑥ カフェ「みらい」
- 6～7 頁・・地域のニュース
- ① 豊原② さやほほ八口ワイン
- 8 頁・・・ おしらせ
- ① 年末の一斉掃除
- ② 防災訓練

どんぐり

南中円卓会議の活動
● 高齢者の生活支援
● 子育て支援
● 空き家対策
● 人口減対策
● 防災・防犯
● 環境
● 健康
● 交流

NPO 法人南中円卓会議
〒201-8502
大原狭山市南中
TEL: 027-368-1616
E-Mail: nanchu@nanchu.npo.jp
URL: http://nanchu.npo.jp

まちづくり円卓会議の活動内容は？

◎第三中学校区まちづくり円卓会議

『住んで楽しい 住んでみたい 住んでよかった』

☆円卓会議推進事業

魅力再発見ウォーキング

菜の花いっぱい運動

フラワーガーデン

避難所設営

広報

三津屋川アドプトリバー

☆夏まつり事業



まちづくり円卓会議の活動内容は？

◎狭山中学校区まちづくり円卓会議

『さあ やっていこう まちづくり』

☆円卓会議推進事業

地域情報ネットワーク事業

福祉と教育の補助充実事業

☆さやりんピック事業

☆地域美化運動活動事業

☆地域文化祭事業

(さやりんフェスティバル)



参加者募集 第20回講演会「くすりの正しい使い方」 11月18日(土)



講師 池本アヤ子さん
岡山県立大学薬学部講師

身近な市販薬は、気軽に服用ができます。医療機関から出される薬も種々あり、毎日何種類も飲んでいる方もおられるでしょう。薬に助けられて日々快適に過ごせていても、こんなに飲み続けていいの？、飲み合わせは大丈夫かなど不安があるでしょう。この講座では薬の副作用、飲み合わせなど薬との正しい付き合い方を学んでいただきます。



- 日時:11月18日(土)
開場:午後1時30分 講演:午後2時～2時50分
- 会場:SAYAKAホール 2階 大会議室
- 定員:90名 先着順
- 参加費:無料(おしるぎ予約)
- 申込方法:ホームページまたはE-mail・FAX、住居ハガキで
①申込講座名 ②郵便番号 ③年齢(年代でも可)
④お名前(ふりがな) ⑤住所 ⑥参加人数
⑦電話番号 ⑧メールアドレス
上記2項目を記入の上、狭山中学校区まちづくり円卓会議事務局までお申し込みください。

※定員に達し受け入れ出来ない場合は申し込みを連絡します。

PC 狭山中学校区まちづくり円卓会議のホームページからお申し込みください。
URL: <http://www.sayamachuentaku.net/>

さやまら운드 FAX 072-366-8545

円卓会議概要

中学校区を単位として、地域内で様々なテーマに基づいて活動する団体等が自主的に集まり、地域内における課題や問題を話し合うことにより、まちづくりに関する議論と合意により、市に予算を提案する会議体です。

さやまらうどの正式な名称は「狭山中学校区まちづくり円卓会議」ですが、広く知名度をさやまらうどの愛称にしています。ラウンドはRound table(円卓)から取っています。

INDEX

第20回講演会の案内 表紙

まちづくり円卓会議事業案内・情報誌報告 1

さやりんピックの案内・福祉教育部報告 2

地域の活動報告 3-4

地域クラブ・団体紹介 5-6

地域の方からのお願い・編集後記 裏表紙

▼自治会（地区会）って何？

地域に住む人たちが、日ごろからの交流を通じて親睦を深め、地域におけるさまざまな課題（問題）を解決していくためにお互いに話し合い、協力し合いながら、住民が快適に安心して暮らすことができるまちになるよう、自主的に活動している住民組織（団体）です。

もっとも身近な住民組織(団体)

▼自治会（地区会）は必要なの？

地域では、核家族化や少子・高齢化、防災・防犯、福祉、子育て、青少年の健全育成など、地域が抱える課題は多岐にわたっています。

こうした中で、生活に密着した課題の解決は個人や行政などの力だけでは難しく、地域での取組みが欠かせません。

一人ひとりが、気持ちよく生活でき、快適で、安心して生活できる地域をつくるためには、互いに協力したり、譲り合ったり、人と人のつながりが必要です。

「遠くの親戚より近くの他人」と昔から言われているように、自治会（地区会）の活動は、いざというときにもっとも頼りになるつながりです。



相互に連携・協力し 役割分担を決めながら 課題解決に取り組む

大阪狭山市自治基本条例において、自治会（地区会）等をはじめとするさまざまなコミュニティの自主的かつ自律的な活動を尊重し、必要に応じて支援することを定め、安全で安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざすと定めています。

自治会（地区会）等の活動内容は？

▼地域の親睦、ともに支えあう活動

- ◎お祭りなどの伝統行事を継承するための世代間交流
- ◎夏まつりや文化祭などのレクリエーション
- ◎高齢者などの交流の場となるサロン活動
- ◎地域のさまざまな課題の解決・・・など



自治会（地区会）等の活動内容は？

▼地域の環境を守る活動

◎憩いの場である公園や道路などの美化清掃

◎地域の活動拠点である集会所の維持管理・・・など



自治会（地区会）等の活動内容は？

▼地域の安全を守る活動

- ◎犯罪を防ぐための防犯パトロール
- ◎子どもを交通事故や犯罪から守るための見守り活動
- ◎自主防災組織の結成や防災訓練・・・・・・・・・・など



自治会（地区会）等と市との関係

▼自治会（地区会）等が担っている身近な公共的活動

- 防犯、防災、火災予防、交通安全などの活動への案内
- 各種委員等の推薦（民生委員・児童委員、青少年指導委員、防犯委員、選挙の投票立会人 など）
- 各種広報物の配布、ポスターの掲示、回覧
- 市内美化清掃への協力
- 社会福祉活動（日赤、共同募金など）への協力
- 入学式・卒業式など学校と連携した諸活動 など

『自分のために・みんなのために』

地域では、さまざまな価値観を持った人が、それぞれの生活様式で日常生活を送っていますが、自分の生活様式だからといって、自分勝手な生活をしてよいわけではなく、おのおのが、互いを認め、尊重することにより、自分も周囲の人も気持ちよく生活できることが大切です。

自治会（地区会）等を取り巻く状況

◎ 環境の変化

- ◆ 少子・高齢化の進行
- ◆ 生活単位の縮小（核家族化の進行）
- ◆ 生活様式（ライフスタイル）の多様化
- ◆ 個々の価値観やニーズの多様化
- ◆ 人間関係（近所付き合い）の希薄化

など

◎ 自治会等への影響

- ・ 未加入世帯の増加（加入率の低下）
- ・ 高齢による脱退世帯の増加
- ・ 役員の負担の増加と担い手の不足（会員意識の希薄化）

など

大阪狭山市における自治会（地区会）・住宅会の現状

【平成29年4月1日の加入世帯数調査時点】

▼自治会（地区会）の現状

◎ 概ね50世帯以上の地域住民による組織 ◎

登録数：63団体・加入世帯数：14,248世帯

※平成29年度1団体解散

※大阪狭山市地区長会 = 自治会（地区会）の代表者で構成する
任意団体（44団体が加入）

▼住宅会の現状

◎ 50世帯に満たない地域住民による組織 ◎

登録数：22団体・加入世帯数：602世帯

▼自治会（地区会）・住宅会の現状

登録数：85団体

加入世帯数：14,850世帯

加入率：59.43%

大阪狭山市における自治会（地区会）等の加入状況

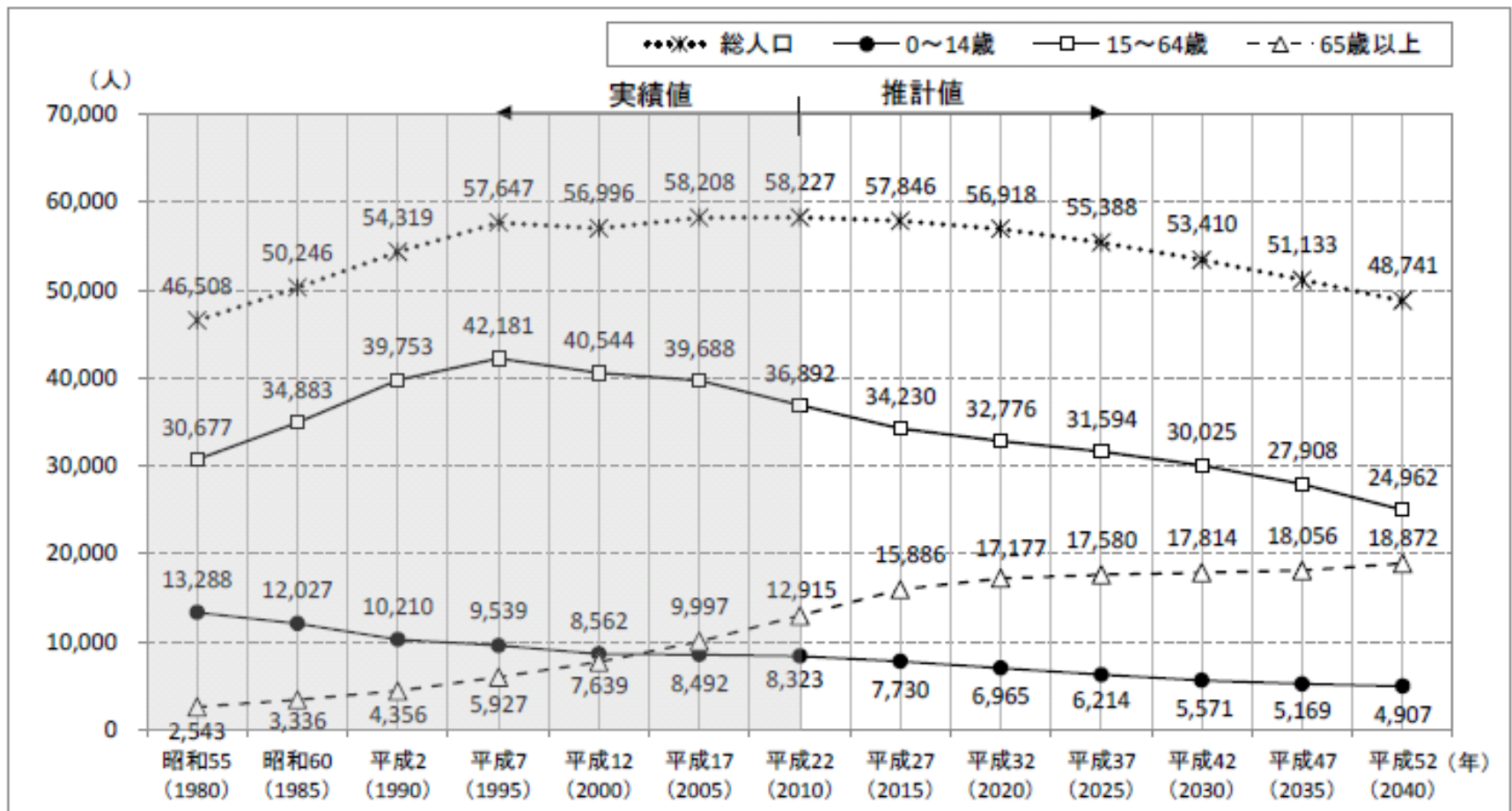
(単位：世帯)

	H19.4.1	H21.4.1	H23.4.1	H25.4.1	H27.4.1	H29.4.1
自治会等加入世帯数	14,915	15,091	15,994	15,623	15,304	14,850
自治会（地区会）	14,458	14,587	15,511	15,119	14,807	14,248
住宅会	457	504	483	504	497	602
住民基本台帳世帯数	23,294	23,615	23,972	24,318	24,485	24,988
加入率	64.03 %	63.90 %	66.72 %	64.24 %	62.50 %	59.43 %

※世帯数調査は、2年に1度の実施

大阪狭山市人口ビジョン【参考】

大阪狭山市の年齢3区分別人口の推移



資料：平成22年(2010年)までは国勢調査、平成27年(2015年)以降は社人研「日本の地域別将来推計人口(H25.3.27公表)」

大阪狭山市人口ビジョン【参考】

人口減少の影響

コミュニティ機能の低下

基礎的なコミュニティ機能が低下

祭や伝統といった地域文化の伝承が困難に

地域経済活動の低下

地域経済が縮小、地域の商業・サービス業が衰退

公共交通機関の維持困難

公共交通の利用者が減少、地域の公共交通の維持が困難に

交通弱者の移動手段の確保が必要

減少する歳入と増加する行政・住民の負担

生産年齢人口が減少、市民税が減少

後期高齢者の増加で医療費など社会保障費用が増加

上下水道等の利用が減少、維持管理や補修の行政負担が重荷に

大阪狭山市総合戦略【参考】

基本目標2 安心して暮らし続けられる環境を整える

基本目標

【基本方向】

地域力や市民力を活かし、今後の人口減少や高齢化の進展に伴う地域の変化によって生じる課題の解決に取り組むとともに、市民ニーズの変化に対応した都市機能の維持と向上を図り、誰もが安全で安心して豊かに暮らすことができるまちをめざす

【数値目標】

- 健康寿命
- 市民の定住意向

【重点取組】

- ① 地域コミュニティの強化による安全・安心のまちづくり
- ② 誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり
- ③ 誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

主な事業

地域コミュニティの強化による安全・安心のまちづくり

- 自主防災組織活動への支援
- 自治会等への加入促進
- ボランティアを担う人材の発掘・育成



誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり

- 健康づくり応援団活動への支援
- 生涯スポーツに親しめる環境整備
- いきいき百歳体操の普及
- 在宅医療介護におけるICT連携の充実
- 難病患者等の交流・相談支援

誰もが安全で安心して暮らせる持続可能なまちづくり

- 公共インフラ施設の点検及び長寿命化の推進
- 民間企業を活用した空き家の利活用相談の実施
- 良好な住宅開発の誘導
- 南河内地域の市町村における広域連携体制の強化・充実